

○ 庭にゴロゴロ落ちている漢方薬の件

「松久園」の名の通り園内にはいろんな種類の松の木が生えており、その中に「チョウセンゴヨウ」という種類の松があります。この松の特徴が大きな松ぼっくりでして、ソフトボールぐらいの大きさになる松ぼっくりは国内にある松の中では最大のもです。この中に入っている種が「松の実」と呼ばれていて、漢方薬や薬膳でも使われています。この松の実、エゾリスの冬場の貴重な食糧らしく、きれいに削り取られた松ぼっくりの芯もあちこちで目にします。調べてみたところ商品としての松の実が500gで4000円ほどで売られていましたが、実際に松の実を取り出すとなると、まずは松ヤニに守られた松ぼっくりを分解し、中から取り出した実の殻を割り、更に薄皮をはがすという三重の手間。いよいよもってお客さんが来なくなってしまったら漢方薬の店に商売替えしようかとも思いますが、当面は当園の漢方薬はエゾリスに譲ってあげようと思います。あ、この松ぼっくり、時々枝から落ちてきますので、ゴヨウじんください。



松ヤニが付かないように
恐る恐る持ってます。

松久園の漢方薬はエゾリスに譲ってあげようと思います。あ、この松ぼっくり、時々枝から落ちてきますので、ゴヨウじんください。

○ 今年も新米の季節になりました。

つやつやの炊き立てご飯を前にして「いただきます！」と言うのは、「ああ、日本に生まれて良かった」と思う瞬間ですよ。他の国に生まれたことはありませんが。さて、白いご飯で思い出すのは、ご近所の芝田山親方がかつて当園に食事に来た時の言葉。「相撲取りが食堂に行くと、ご飯をてんこ盛りにして出してくれるところがある。気を利かせてくれたつもりなんだろうけど、やめてほしいんだよね。やっぱりご飯はふわっとよそってあるのが一番おいしそうじゃない」と。親方、現役時代から何度もお越しいただいてますが、一度も大盛りを頼まれたことはありません。親方として弟子を連れて来られた時は、弟子の皆さんも普通盛り。大盛りにして欲しくても、親方に遠慮して頼めなかったんだろうな、とお察しします。新米はつらいよ。



漫画「いなっぺ大将」に出てきそうなご飯、とって、わかるかなあ。

○ 冷え性のあなたにもおすすめしたい、寒さ対策の切り札



暖パン。わかりにくいかもしれませんが、片方はユニクロのモデルです。

11月になったら解禁、と自分で勝手に決めていたことに「モモヒキはくこと」がありました。別に早くからはいていてもいいのですが、あまり早くに寒さ対策を始めると本格的に寒くなってきたときにすることがなくなるので。中学高校時代は頑なにはかずにやせ我慢していましたが、三十過ぎてこちらに戻ってきてからは堂々と「モモヒキはいてます！」と言ってます。さて、そんな冬の装いに昨年革命的なことが起こりました。ユニクロで見つけた「暖パン」です。それまでもヒートテックだなんだと色々試してはいましたが、今回は間違いでした。11月も半ば

を過ぎた頃、モモヒキルックにも足が馴染んだ頃に恐る恐る暖パン一枚で仕事に出かけました。・・・寒くない、恐るべしユニクロ。こうして私の洋服ダンスはますますユニクロに侵略されていくのでした。